



砂取小だより

No. 1 8

R 5. 1 2. 1 5

熊本市立砂取小学校
校長 竹原 欣哉

「いい感じ」(規律) 「お先にあいさつ」(礼節) 「やってみよう」(挑戦)



おもちゃランド (11月30日(木) 1年生)

どんぐりを使ってオリジナルの遊びを作って、1年生みんなで楽しもうと「おもちゃランド」がこの日開かれました。1クラス20分間でお店を開き、他のクラスの子がそのお店で遊びます。なかなか工夫を凝らしたおもちゃばかりで、ルールも結構



複雑で難しいです。

遊び方をお店の人(子ども)に聞きながら手作りのゲームを楽しんでいました。



第2回「すこやか会」 12月1日(金)

今回は、3・6年生が「運動不足とメディアについて」、4・5年生が「安全な生活について」という2つの課題について発表して、そのことについて縦割り班で話し合いました。保護者の方も話し合いに入っていたいただき、その思いなども語っていただきました。

先生たちも勉強！ 研究モデル校発表会 12月8日(金) <やってみよう>

本年度本校は、カリキュラムマネジメントの研究領域で熊本市教育センターの研究モデル校の指定を受けており、この日が研究発表会でした。予想を上回る、140名ほどの参加者が集まりました。

研究の目玉は、いろいろな教科等を関連させた「大単元」の構成と論理的思考による授業の展開です。「目指す児童の姿」に向けて、先生と児童が一緒になって学習に取り組む様子が見られ、参加された先生方からもたくさんご意見や感想をいただきました。

なお研究会終了後、車が一斉に学校から出ることとなり、周辺にお住まいの方々にはご迷惑をおかけしたと思います。お詫び申し上げますとともに、ご理解いただければ幸いです。



校内の風景<いいかんじ>

保健の学びを生かした総合的な学習の時間での取組で、校舎内の廊下や階段、屋外のネットやグレーチング等の危ない箇所に注意を呼び掛ける掲示物を、5年生が貼ってくれました。

「少しでも学校内でのケガが減ってほしい！」という5年生の気持ちがこもっています。学校中みんなで気を付けて生活してほしいと思います。

